

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業株式会社 本地工場

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町新都227番ー147

(3) 業種

2353
アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

(4) 事業所位置図

別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成30(2018)年度を基準年度とし、令和7(2025)年度から令和11(2029)年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1. 環境ビジョン

当社は、「熱意と誠意と創意」を体現し、地球環境を守り、次世代へより良い未来を引き継ぎます。

2. 環境方針

当社は、2050年カーボンニュートラル達成のため、省エネルギー・リサイクル・汚染予防に積極的に取り組み、環境マネジメントシステムの有効性を確認し、継続的改善を図ります。

3. 環境行動指針

- ①製造現場のエネルギーロスと化石燃料使用の最小化活動
- ②マテリアルリサイクルの追求と新たな生産・循環システムの創出
- ③イノベーションへの挑戦

4. 環境目標2050

- ①エネルギーロス「0」の達成および非化石燃料の最大利用
- ②「循環型ものづくりモデル」の実現
- ③デジタル技術と人的資本の融合した企業活動の実現

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成（30）年度	令和（6）年度
二酸化炭素	16,316	22,899

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成（ ）年度	令和（ ）年度
二酸化炭素		

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ）	
	基準年度	直近年度
	平成（ ）年度	令和（ ）年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF ₆ NF ₃)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 () 年度)	削減目標		目標年度 (令和 () 年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂				0
非エネルギー起源CO ₂				0
メタン				0
一酸化二窒素				0
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

内製高(百万円)

単位：排出量(t-CO₂)、原単位量(kg等)、削減率(%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 (30) 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (令和 (11) 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂	16,316	3,262	5.0	22.2	33,441	8,590	3.9
非エネルギー起源CO ₂				#VALUE!			
メタン				#VALUE!			
一酸化二窒素				#VALUE!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量	16,316	3,262	5.0	#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	-	-	2.06	8.8	-	-	1.88
目標設定の考え方	エネルギー消費原単位を年平均1%以上の削減を行う。						

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置及び目標並びに具体的な取組

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	電力原単位の削減	電気原単位 2%削減	圧縮エア用コンプレッサの圧力変動対策と設定圧変更、エア漏れ是正
2		↑	加工ライン、加工機暖機時の高圧ポンプ停止およびセンタースルポンプ運転方法の見直し
3		↑	工場天井ファンの運転台数見直し
4	LNG原単位の削減	LNG原単位 2%削減	生産性向上活動による溶解炉運転時間低減 溶解炉、取鍋からの放熱対策 溶湯保持温度の見直し（省エネモード）

※ 「原単位」で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること。

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

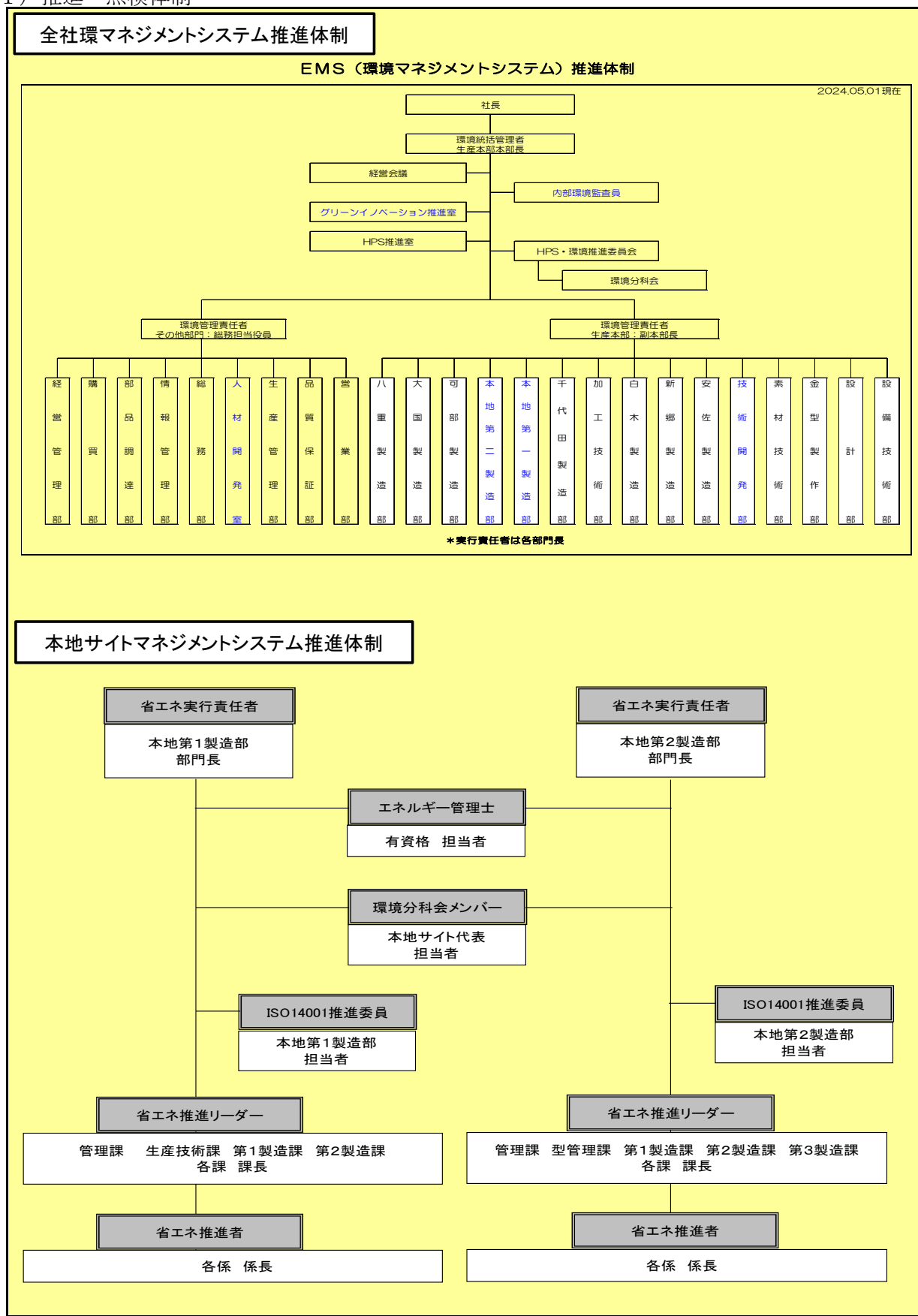
○ その他の取組

	項 目	数値目標	具体的な取組
1	エネルギー区分毎の低減活動	会社方針に基づき目標設定	各区分毎に1回/月の活動状況報告
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

- ・年間計画の環境マネジメントプログラムをエネルギー毎に作成し各項目について取り組み状況の確認と実施状況を毎月報告する、内容について実行責任者・推進リーダーよりアドバイスを受ける。
- ・2回/年の社内内部環境監査で活動状況のフォローをしている。

(3) 計画書等の公表

- ・事務所に掲示し閲覧する。
- ・当社のHP上で公開する。
- ・全社の環境分科会で活動内容を公表する。

事業所 位置図

事業所名：広島アルミニウム工業株式会社 本地工場

住 所：広島県山県郡北広島町新都227-147

